

# 澤口 聡子教授の模擬授業

社会医学・医療

## 発達すること

講師：澤口 聡子

成長・発育と発達（形態的発育と機能的発育）には、法則性があると言われてまいりました。

古くから言われてきた5つの発達の法則をご紹介しますと共に、これらの法則に必ずしもあてはまらない現象をお示しします。また、目に見えない心や精神の発達をどのように判断できるのか、簡単で具体的な汎用をお教えいたします。

今まで、どこでもお聞きになったことのない事例に関して、この機会にぜひお伝えしたいと存じます。

併せて、小児科学・小児医学のみならず、子ども学・赤ちゃん学など、一見ソフトに聞こえるけれども、実は大変ハードな学問と学術の世界の一端をお届けします。

また、少しくだけて、20歳未満を対象とするばかりでなく、人の一生を視野に入れ、或いは世代を超えて、人の継代をみた時の不思議なお話にも触れたいと存じます。

■ 受講人数の目安：15～30人

■ 所要時間の目安：50分

■ 高校でご準備いただきたいもの：プロジェクター、スクリーン、PCとの接続ケーブル、その他DVDが視聴できる環境

社会医学・医療

## ラポールの形成

講師：澤口 聡子

ラポールとは臨床心理学の専門用語で、セラピストとクライアントの間の心の状態を示します。

この言葉は、オーストリアの精神科医 アントン・メスメルが初めて用いたと言われています。

ラポールという言葉はフランス語の橋をかけるという意味で、心と心の橋をかけることとなります。

患者と医師が、治療に対して肯定的かつ前向きな感情を抱いている時に、この言葉が使われます。

誰かと一緒にいて、打ち解けていると感じる時、お互いに信頼できると感じる時、楽しいと感じる時、その時を相互に共有できることが、社会生活の前提にあることは誰もが望むこととなります。

この信頼関係（ラポール）構築のスキルに関しては多く語られておりますが、ここではミラーリングのバリエーションと実際例、ラポールの崩壊への対応に関して触れたいと存じます。

■ 受講人数の目安：15～30人

■ 所要時間の目安：50分

■ 高校でご準備いただきたいもの：プロジェクター、スクリーン、PCとの接続ケーブル